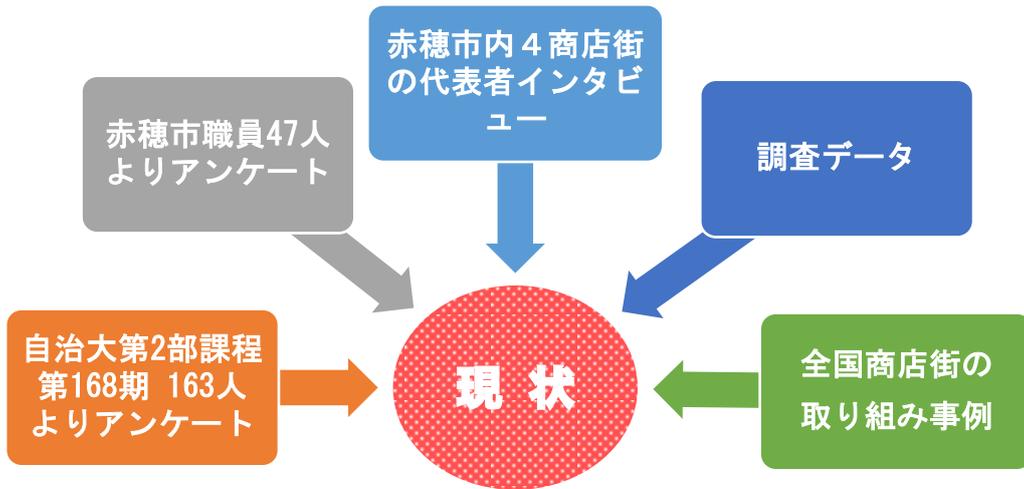


## 目 次

提言の要旨	1
1. はじめに	2
2. 現状と問題点	
(1) 赤穂市の現状	2
(2) アンケート調査	5
(3) 赤穂市内の4商店街代表者アンケート	7
(4) 先進事例	8
3. 商店街振興における課題	9
4. 政策提案	
(1) 空き店舗を何とかしたい!	10
(2) 地域資源を有効活用する!	11
(3) 商店街の通行量を増やしたい!	12
5. おわりに	14

## 提言の要旨



## 現状と問題点



- ・ 商店街の通行量は減少傾向にある。
- ・ 空き店舗は増加し、商店街にマイナスのイメージ。それに対する対策は行っていない。
- ・ 赤穂市民の商店街を利用する回数は全国平均以下だが、商店街振興への期待度は高い。
- ・ 「赤穂義士」と「塩」は全国区の知名度を誇るが、「牡蠣」「みかん」の知名度は低い。
- ・ 商店街と市や商工会議所との連携が不足している点が見受けられる。

## 研究課題



- ・ 空き店舗の増加による悪いイメージが定着している！
- ・ 「地域資源」を有効活用できていない！
- ・ 商店街の「通行量」が大幅に減少している！

## 政策提案



- ・ 「空き店舗 登録・公開制度」
- ・ 「赤穂みかん」を使った新商品開発・販売拠点整備支援事業
- ・ 4商店街合同の「スタンプラリー」推進事業
- ・ 歩いてみたい「まち並み整備」事業